



雄物川的环境について勉強しました

～ 大森小学校4年生、大森中学校生徒2名が学習 ～

【大森中学校】

7月21日(水)、横手市立大森中学校から2名の生徒が、生活環境に関する学習のために、湯沢河川国道事務所を訪れて、雄物川的环境などについて学習しました。

まずは事務所職員から雄物川の特徴や堤防の機能などの説明があり、今回の学習目的の中心である雄物川的环境については、河川へ投棄されたゴミの種類やゴミが漂着する仕組み、また雄物川の水質調査結果や貴重種である魚類の話などの説明が行われ、現状での問題点や環境保全の重要性について学習していただきました。

最後に、パックテストを使用した雄物川の水質の簡易調査実験を行い、雄物川の水質がきれいであることを、生徒の方も実感されました。



職員から説明を受けている様子



パックテストによる水質調査

【大森小学校】

7月22日(木)、横手市立大森小学校4年生の皆さんが、雄物川河川公園(横手市雄物川町)の近くの雄物川で、川の中にいる生き物などについて勉強しました。

まずは雄物川について簡単な説明があり、次にパックテストを使った簡単な水質調査の実験を行ったあと、全員で実際に雄物川の中に入って、川の中にある生き物について調べてみました。

川に入っていた時間は短かったのですが、それでもたくさんの生き物を捕まえることができ、説明者から『きれい水にいる生き物』がたくさん捕れたことを聞くと、安心したような表情も見られるようになって、参加された児童の皆さんには、雄物川はきれいな水で、そして川の中にはいろいろな生き物がいるということを知っていただきました。



「この生き物って、何ですか？」



★ 最後に全員で記念撮影 ★